



報道関係者 各位

平成21年5月23日 2:30
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3503)6040
内線(8778、8779、8780)

埼玉県における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の
感染が確定した患者の発生について

5月23日、埼玉県より、新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の感染が確定した患者1名(埼玉県 02)につきまして、別紙のとおり情報提供がございましたので、お知らせいたします。

これにより、埼玉県の累計患者数は2名となりました。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

※今回報告した1名を加えて、全国の累計患者数は308名となりました。

<報道発表資料>

平成21年5月23日

新型インフルエンザの発生について（第2報）

埼玉県内において、2例目の新型インフルエンザの患者が確認されましたので、以下のとおり概要をお知らせします。なお、この事例は、1例目の患者の同行者です。

1 発生例 埼玉県久喜市在住 29歳日本人男性 会社員

2 経緯 この患者は1例目の患者の同行者で、5月17日～19日、大阪府及び京都府に滞在。20日未明に久喜市の自宅に帰宅した。22日の朝7時頃から発熱がはじまり、1例目の確定患者と接触もあったことから、親の車で両親とともに発熱外来を受診。簡易検査の結果、A型、B型ともに陰性であったが、38℃の発熱が認められたため、新型インフルエンザ疑い患者として発熱外来が併設されている協力医療機関に入院となった。埼玉県衛生研究所においてPCR検査を実施したところ、本日未明に新型インフルエンザ（A/H1N1）に感染していることが確認された。

3 現在の患者の状態

埼玉県内の協力医療機関に入院中。熱は下がり、容態は安定している。

4 積極的疫学調査とその対応

患者の発症前後の行動を調査したところ、発熱後の濃厚接触者は、同居する両親2名のみである。

この両親2名については、前日13時頃、簡易検査の結果、A型、B型ともに陰性であることが確認されており、念のため、予防内服を行うとともに、外出の自粛を要請した。

また、症状が出る前日（21日）に約6～7時間車に同乗した会社の同僚については、現在、健康状態に異常はないが、勤務先がある東京都北区に健康観察を依頼した。

21日に東京都北区の職場にJRを利用して通勤しているが、発熱がはじまる前日であることから、感染の可能性は限定的と考えられる。

5 学校等における対応

今回の事例は、①関西滞在中に感染していたと考えられること、②患者及びその周辺に児童・生徒等がないこと、③患者の自宅周辺での行動範囲や行動時間は限定的であることなどから現時点では二次感染が生じ、感染が拡大するおそれがあると認められないため学校等の休校措置は行わない。